

雪調と甚次郎さんと新庄町の人々・後編

6月に開催した前編では、甚次郎さんをして「無二の親友」といわしめた三光舎の加藤健氏が、昭和地域をはじめとした新庄の酪農、そして商業・文化活動に大きな影響を与えたことなどを紹介。

そして今回後編では「経済恐慌や大凶作に打ちひしがれた新庄」とは別の新庄・最上の様子を、新庄で初めての百貨店「雷音堂」を開いた西田雷音の著書『私の寝言』を読み解き紹介する。そして甚次郎さん、加藤健さん、西田雷音さん、画家の真下慶治さん他、最上の文化人が一堂に会した「最上郡文化協会」についても。

日時:令和7年11月29日(土) 13:30~15:30

場所:雪の里情報館2階 雪国文化ホール

講師:安達 和明氏(雪調の会)

定員: 40 名 参加費: 資料代 500 円

お申込み・お問い合わせ:雪の里情報館 ☎ 0233-22-7891